

情報公開内容

課題名：腎血管筋脂肪腫に対するスナフボックスアプローチによる血管塞栓術に関する多施設共同研究

本研究の目的

下記の試料・診療情報等を利用し、腎血管筋脂肪腫に対するスナフボックスアプローチによる経皮的血管塞栓術の手技の安全性及び有用性について検討することを目的とした共同研究を実施するためです。

研究予定期間

承認日から2019年5月31日まで

本研究の対象

2018年4月1日から2018年7月31日までの間に、高知大学医学部附属病院にて腎血管筋脂肪腫症についての遠位橈骨動脈を穿刺して行うスナフボックスアプローチで血管塞栓術を受けられた方です。

本研究の意義

腎血管筋脂肪腫に対するスナフボックスアプローチによる経皮的血管塞栓術の安全性及び有効性を検討することにより、本治療法の安全性や治療成績の向上につながると思われます。

研究の方法

これまでに行った腎血管筋脂肪腫に対するスナフボックスアプローチによる経皮的血管塞栓術について、カルテ上で年齢、性別、身体所見、血管塞栓術報告書、画像所見(超音波画像、CT、MRI、血管造影)などを調査し、本治療法の安全性及び有効性について評価します。

個人情報保護の方法

- (1) 対象患者さんのカルテ、画像に記載された個人情報はずべて匿名化した上で研究に使用します。
- (2) 学会誌や学会での発表等、調査結果を公表する際、個人情報は一切公表しません。
- (3) この研究で収集したすべての情報は、この研究の目的以外では使用いたしません。
- (4) データは外部と独立したコンピューターで管理し、パスワードによるログイン機能の付加、コンピューターをセキュリティーの厳重な部屋に保管します。
- (5) 収集した患者さんのデータは、研究公表後データはずべてコンピューター上から削除、書類はシュレッダー等で処理した上で廃棄します。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。

問い合わせ、苦情等の窓口の連絡先

高知大学医学部附属病院 放射線科

担当者：教授 山上 卓士

連絡先電話番号：088-880-2367

研究責任者：高知大学医学部放射線医学講座 山上卓士